

参加費  
無料  
定員100名

# 業界初！ハンディ型材料分析計ウェビナー

## ～FTIRによる油分残渣分析の実例～

### 2021年 2月18日(木)16:00～16:45

分析機器の小型化によって、現場に装置を持ち込んでその場で分析することが可能となり、無駄な試料を大量に研究室に待ちこむ時代は終わりました。



#### <コーティング>

- AI・炭素繊維表面のSilicone定量
- エポキシプライマーの厚み定量

#### <離型剤・油分定量>

- AI・金属表面の離型剤・Siオイル定量

表面汚染  
シリコン汚染

エポキシ  
プライマー

樹脂硬化  
接着剤

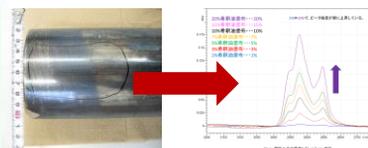
AI酸化膜  
AIアノダイズ

複合材料

塗膜劣化

#### <劣化分析> <加速試験>

- 塗膜の添加剤定量
- 熱劣化・UV劣化
- タイヤ劣化



鋼管表面の油残渣の分析

#### ■ 講演内容 (エスティジャパン株式会社 岸靖之様)

##### FTIR (赤外分光法) について

##### ハンドヘルドFTIR及び測定例の紹介

鋼管表面の油残渣の分析、金属表面のオイル濃度、樹脂添加剤の定量  
ゴムの判別、飛行機機体の熱損傷の解析 (エポキシ樹脂)  
コーティング材料の判別 (PVDF、PVC、PU)  
金属表面の油の定量 (離型剤、シリコンオイルなど)  
金属表面のテフ・ロック加工の剥離分析  
アルミダイカスト表面の酸化皮膜の判別

##### 自動車の実車測定例の紹介

(車内樹脂部品) インパネ、ダッシュボード、ドアの内装、シール部分  
(ボンネットの中) ホースゴム、樹脂部品、ラジエータータンク  
(タイヤ) タイヤゴム  
PVC製インパネの比較 (サプライヤーの判別)  
バンパー部品の酸化劣化の度合い

##### オイル分析専用FTIRのご紹介



油分析用



ハンディラマン



卓上型NMR



ポータブルGC-MS



ハンディNIR

申し込みはこちらをクリック

オンデマンド配信あり

※誠に申し訳ございませんが、本セミナーはご採用を検討されるお客様を対象とさせていただきます。

お問い合わせ先：明治電機工業株式会社 研究開発プロジェクト室 新海憲一郎  
TEL：052-451-7658 FAX：052-451-7665 kshinkai@meijidenki.co.jp